

2016年6月15日

三菱レイヨン株式会社

三菱レイヨン・クリンスイ株式会社

五ツ星お米マイスター、日本茶インストラクター監修 米／茶のおいしさを引き出す  
和の食材に合わせた水を提供する新シリーズ「和食のためのクリンスイ」  
ポット型浄水器2機種を6月15日より新発売

三菱レイヨン株式会社(本社:東京都千代田区、社長:越智仁)のグループ会社である、浄水器、医療用水処理装置の販売を行う三菱レイヨン・クリンスイ株式会社(本社:東京都品川区、社長:池田宏樹 以下、クリンスイ社)は、「和の食材」に合わせた水を提供するための浄水器「和食のためのクリンスイ<sup>※1</sup>」シリーズ第一弾として、お米をよりおいしく炊くためのポット型浄水器《クリンスイ JP407-R》と、お茶の繊細な味を引き出すためのポット型浄水器《クリンスイ JP407-T》を2016年6月15日(水)より新発売いたします。



お米をよりおいしく炊くためのポット型浄水器  
《クリンスイ JP407-R》

お茶の繊細な味を引き出すためのポット型浄水器  
《クリンスイ JP407-T》

### ■“WASHOKU”のための新シリーズ

クリンスイ社はこれまで、浄水器製品のほかにも、「超軟水」を使用し酒造メーカーと共同開発した特別な日本酒やビール、水道水を髪や肌に優しい軟水に変えるシャワーヘッドなど、“水にこだわった暮らし”を実現する新たな水の可能性をご提案してまいりました。

この度、新たに発売する「和食のためのクリンスイ」シリーズ(以下、同シリーズ)は、水を大切にする食文化「和食」に合わせた水を提供するという発想から生まれました。

近年の健康志向の高まりから、今「和食」は、世界から注目されています。季節ごとに微妙に違う水分量の変化など、繊細な違いを楽しむ食文化である和食では、「水」が味に大きく影響します。同シリーズは「お米をおいしく炊きたい」「お茶ならではの繊細な味わいを感じたい」といった、和の食材をよりおいしく楽しみたいというニーズに応えるため、素材の味を引き出す水を目指し、専門家の知識とクリンスイの独自の技術を掛け合わせて誕生しました。

お米をおいしく炊くためのポット型浄水器《クリンスイ JP407-R》については五ツ星お米マイスター西島豊造氏、お茶の繊細な味を引き出すためのポット型浄水器《クリンスイ JP407-T》については日本茶インストラクター 渡辺栄一氏の監修を仰ぎました。両者の評価だけでなく、クリンスイ社内で実施した食味官能試験でも、《クリンスイ JP407-R》の水で炊いた白米、《クリンスイ JP407-T》の水で淹れた煎茶のそれぞれについて、モニターの約7割<sup>※2</sup>が「おいしい」「味が引き立つ」と評価しています。

「和食のためのクリンスイ」シリーズは、水に関わる先進技術をもつクリンスイならではの、世界から注目されている「和食」の“おいしさを引き出す新しい水”のご提案です。

クリンスイ社では、今後もブランドコンセプト「水で世界に“waku-waku”を」をお客様に提供するために、新しい価値をプラスする新たな製品をさまざまな水の利用シーン別に提案してまいります。

※1 「Cleansui」及び「クリンスイ」は、三菱レイヨン株式会社の登録商標です。

※2 モニター食味試験による

## ■「和食のためのクリンスイ」シリーズ製品特長

### 米、茶のそれぞれに合った水をつくることのできるポット型浄水器

お米をおいしくするためのポット型浄水器

《クリンスイ JP407-R》: 食べ飽きない甘さと柔らかさを引き出し、やさしくふくよかなお米に仕上がります。  
(五ツ星お米マイスター 西島豊造氏 監修)

お茶をおいしくするためのポット型浄水器

《クリンスイ JP407-T》: 甘み、渋み、苦みといったそれぞれのお茶が持つ味わい、またお茶本来の風味を引き立て、一層おいしく味わえます。  
(日本茶インストラクター 渡辺栄一氏 監修)

※浄水性能について: いずれも家庭用品品質表示法対象13物質及び浄水器協会対象2物質の除去が可能。



《クリンスイ JP407-R》(左)、《クリンスイ JP407-T》(右)

#### <専門家プロフィール>



五ツ星お米マイスター  
西島豊造氏  
(スズノブ 代表取締役)

1988年に家業の米屋「株式会社スズノブ」を継ぐ。大学時代に得た「土」の知識、北海道で得た「農業土木」の知識、産地をめぐって得た現場の知識、歴史から紐解いた知識など、膨大な米に関する知識を活かし、お米のソムリエ、お米博士としてメディアに多数出演。



日本茶インストラクター  
渡辺栄一氏  
(山大園 代表取締役)

1969年に実家の明治22年創業の茶舗「山大園」に入社、1996年に四代目社長に就任。2000年、日本茶の普及を目的に設立された日本茶インストラクターの資格を第1期生として取得。「お茶はおいしく淹れて楽しく飲む」をモットーに、国内・海外で多数の呈茶講演を行う。

## ■製品概要

### 1. 製品名、浄水部容量、希望小売価格

《クリンスイ JP407-R》 浄水部容量: 2.2リットル 4,000円(税抜)

《クリンスイ JP407-T》 浄水部容量: 2.2リットル 4,000円(税抜)

※共にカートリッジ1個付

#### ・交換用カートリッジ

《CPC5-R》(1個入) 2,500円(税抜)

《CPC5-T》(1個入) 2,500円(税抜)

※交換時期の目安は3ヶ月(1日2リットル使用の場合)

### 2. 販売展開

<販売開始時期> 2016年6月15日(水)

<販売ルート> 和食のためのクリンスイ専用ページ(<http://www.cleansui.com/washoku>)、  
「MIZUcafé PRODUCED BY Cleansui」店内

<販売計画> 初年度1万台

#### —本件に関する報道関係のお問い合わせ—

クリンスイPR代理店: 株式会社プラップジャパン(担当: 後藤、藤井)

電話: 03-4580-9153

三菱レイヨン・クリンスイ株式会社 広告宣伝部

電話: 03-6748-7472

#### —商品に関するお問い合わせ—

クリンスイサービスセンターSC係

電話: 0120-086-866(フリーダイヤル)

受付時間: 平日10時~17時/土日祝日休み

URL: <http://cleansui.jp>